



筑摩野中学校 77年目のスタート

令和8年4月7日。午前中に始業式、午後に入式が行われ、全校生徒658名（新1年生223名）、教職員54名（新任職員16名）により、令和8年度筑摩野中学校の教育活動が幕を開けました。

入学式 学校長式辞～かけがえのない存在が大事にされ認められる学校～

『新入生の皆さん、皆さんが入学したこの筑摩野中学校は、開校から77年目を迎え、卒業生は19288名。地域に根付いた歴史と伝統のある学校です。先輩たちは日々の授業を大切にしながら、生徒会活動や部活動も充実させて筑摩野中学校の良き伝統を受け継ぎ発展させています。筑摩野中学校では、授業を通して「考える力」を高めていきます。これからの時代は、知ることや覚えることだけではなく、必要な知識や情報を得て、「自分なりの答えを見つけ出す」ことが大切になります。



そこで、筑摩野中学校では「協働の学び」という対話を大切にしながら授業を進め、考える力を高めていこうとしています。これはグループ学習などで友人の意見を聴いたり、自分の意見を言ったりしながら、考える力を高めようとするものです。令和の時代は多様性の時代と言われています。私たちはお互いが違っているからこそ、学び合うことができます。かけがえのない一人一人の存在が大事にされ、認められる学校にしていきたいと思えます。誇りの持てる筑中にしていきましょう。皆さんの活躍を期待しています。』
(学校長式辞より 抜粋) 温かく力強い学校長の言葉に耳を傾ける筑中生の真剣な姿。「誇りの持てる筑中にする」ことを目指し、77年目のスタートが切られました。

生徒会長の歓迎の言葉 ～「誇りの持てる筑中にする」を実現させるために～

『皆さんに協力してほしいことが2つあります。まず1つ目は「あいさつ」です。700人近い生徒や先生方が一緒に生活する中であいさつをする場面は多くあります。明るく元気にあいさつをすることで、自分も相手も気持ちよく生活することができさらに明るく活気にあふれた学校になります。2つ目は「判断」です。自分の成長のためにも、周りの人たちのためにも、今自分は何をすべきなのか、何が良く何が悪いのかをしっかりと自分で判断し行動することが大切です。この2つのことを全校で協力してできると一人ひとりの力が合わさり、より大きな力になり「誇りの持てる筑中にする」を実現できると思えます。』

★第1回生徒総会が行われ令和8年度の生徒会スローガン決定★

ALL STAR 77～虹色の個性輝く筑中～

「ALL STAR」には全員が輝き、スターのような77周年にするという思いが込められています。「虹色の個性輝く筑中」は全員の個性が虹色のように輝く筑中にしたいということです。このスローガンには「誇りの持てる筑中生」、「全員が主役」そんな学校にしたいという願いが込められています。

1年間全員がそれぞれの場所で、輝き楽しかったと思える生徒会にするために、合言葉である「誇りの持てる筑中にする」と生徒会スローガンの「ALL STAR 77～虹色の個性輝く筑中」を意識して生活しましょう。生徒会は全校の力があってこそ動いていくものです。積極的な参加をお願いします。

令和8年度 筑摩野中学校グランドデザイン（経営ビジョン）

学校教育目標：深く考え 逞しく生きる

～誇りの持てる筑中にする～

教育理念：「聴く学校」

めざす教師像：傾聴と愛語により、生徒の学びづくりと関係づくりをを深める教師

めざす学校像：授業づくり、関係づくりを根幹とする学校

《学校づくりのねらい》

「聴く学校」を教育理念とし、「傾聴と愛語」「協動的で探究的な学び」を通して
自他を尊重する態度を養い、自己調整学習力を高め、
「深く考え 逞しく生きる」生徒を育成する

めざす生徒像

- 自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組む生徒
- 筋道立てて考え、気づいたことを適切に伝える生徒
- 自分のよさを生かして、人の役に立とうとする生徒
- 仲間のよさを尊重し、共に高め合おうとする生徒

4月・5月の教育活動より



1学期始業式（2・3年）

～2年生は新学級でスタート～



入学式（1年）

～新入生223名の初々しい姿～



生徒会長の歓迎の言葉

～あいさつと判断を大切に～



第1回生徒総会

～生徒会スローガン発表～



修学旅行に行ってきました（3年）

奈良・京都の旅



子どもの読書活動推進フォーラム

文部科学大臣から表彰!!

◇保護者地域の皆様、本年度も宜しくお願ひ致します。

松本市立筑摩野中学校
担当 大久保礼子(教頭)
電話 58-2071